

前橋こども図書館
電話 027-230-8833
年末年始は1月4日(木)まで休館。
毎月第4水曜日は休館です



※詳細はホームページをご覧ください。

まえばし市立図書館だより

令和6年(2024年)1月 第404号

明けましておめでとうございます



旧年中は、前橋市立図書館をご利用いただき誠にありがとうございました。本年も、利用者の皆様のご要望に沿う様、より使いやすくサービスの改善を図ってまいります。

本年も前橋市立図書館をどうぞよろしくお願い申し上げます。

(職員一同)

2022年12月～2023年11月 貸出ベスト10

順位	タイトル	著者	出版社
1	52ヘルツのクジラたち	町田そのこ	中央公論新社
2	白鳥とコウモリ	東野圭吾	幻冬舎
3	クスノキの番人	東野圭吾	実業之日本社
4	駅舎国鉄時代1980'S	橋本正三	イカロス出版
5	透明な螺旋	東野圭吾	文藝春秋
6	流浪の月	凧良ゆう	東京創元社
7	特撮黄金時代	八木毅 編	立東舎
8	素敵な日本人	東野圭吾	光文社
9	希望の糸	東野圭吾	講談社
10	マスカレード・ゲーム	東野圭吾	集英社

新春おたのしみ会

1月5日(金) 「おはなし会」 1月6日(土) 「冬の昔話・民話のおはなし会」

1月7日(日) 「紙芝居ライブ」

3日間とも 開催時間は午前11時～正午 会場は前橋こども図書館おはなしひろば です。

今月の休館

前橋市立図書館本館 上川淵・下川淵・桂萱 総社・元総社・南橋 大胡・富士見 総合教育プラザ分館	月曜日
芳賀・東・清里・永明 城南・宮城・粕川分館	木曜日

祝日の場合は開館、翌日休館



各分館 特別整理休館のお知らせ

1月15日(月)～1月18日(木)

編集よもやま話

NHK総合で、おかつば頭の5歳女兒が活躍する番組の中で、「大人になると1年が早く感じるのはなぜ？」という疑問に対し、「トキメキがなくなったから！」が答えでした。なるほどなあ～、と感心しつつも、年齢やさまざまな経験を重ねることで、子どものときのような驚きや感動が減った面は否めないけど、大人は、大人なりの鼓動が高鳴るトキメキがあると思います。

今年は、どのようなトキメキがあるのか…。この1年間、時間の流れをどのように感じるのか…。

5歳女兒に、ポーっと生きてんじゃねえよ！ って、叱られないようにしたいです。(S)

前橋市立図書館だより第404号

令和6年1月発行

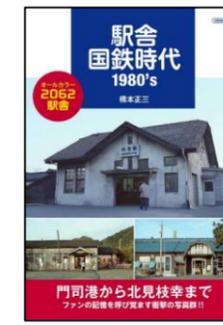
〒371-0026 前橋市大手町二丁目12-9

電話 027-224-4311

FAX 027-243-1877



前橋市電子図書館



令和5年度群馬県読み聞かせボランティア顕彰



前橋こども図書館でのおはなし会



“読み連”本部役員の皆さん

令和5年度の群馬県読み聞かせボランティア顕彰は、『前橋市読み聞かせグループ連絡協議会』（“読み連”）が受賞しました。

この顕彰は、自主的に読み聞かせ活動を行っているボランティアの中から、地域における子ども読書活動への貢献が顕著なボランティアを顕彰するものです。

『前橋市読み聞かせグループ連絡協議会』

平成20年（2008年）5月に発足し、現在は市内で活動する21グループが所属しています。

「グループ同士のつながりをもつこと」、「個々のスキルアップを図ること」、「前橋に読み聞かせの裾野を広げること」、「前橋の文化を守ること」の4つを活動の柱とし、前橋こども図書館や分館、地元小学校等でおはなし会や人形劇、読み聞かせ講座など、精力的な活動を続けています。

アーツ前橋開館10周年 関連展示

前橋市立図書館本館では、アーツ前橋開館10周年記念展『New Horizon of the Future ニューホライズン 歴史から未来へ』に連動して、記念展へ作品を出展したアーティスト関連書籍の展示、貸出を行っています。アーツ前橋開館10周年記念展開催期間に合わせて、2月12日（月・祝）まで中央図書室にて特設コーナーを開設中です。

また、中央図書室には絵画や写真を分類した書棚（740・743）があります。現代アート、風景写真集、人物撮影、美しい画角での写真の取り方等の関連書籍が揃っています。夜景も映える絶好の季節、新たな趣味の1つとして、写真撮影に挑戦なさってはいかがでしょうか。



中央図書室特設コーナー



写真関連本の配架書棚は、中央カウンターの南側です。

勢多農林高等学校 写真部展

前橋市立図書館本館1階にて、県立勢多農林高等学校写真部展を開催中です。

また、本館中央図書室では、写真展に関連して、写真部員の皆さんが選んだ写真に関する本や、おすすめ本を展示しています。写真を鑑賞後は、中央図書室にて写真部おすすめ図書を手に取ってみてください。こちらの書籍も貸出できます。

※写真作品にはお手を触れないよう、お願いいたします。

展示期間 1月21日（日）まで



新刊案内

TRC MARCより



『<標本>の発見 科博コレクションから』 国立科学博物館編著 国書刊行会

国立科学博物館の研究者たちが、絶滅危惧種を中心に、美しい標本写真とともにエピソードを紹介。日本列島の生物多様性をさぐるヴィジュアルブック。国立科学博物館の企画展を元に書籍化。



『駅伝のすべて 知るほど面白い観戦知識と競技の魅力』 坪田智夫 監修 メイツ出版

駅伝の歴史、メンバー選考、大学スカウト事情、ランナーのカラダを作る食事と筋トレ、フォームとシューズの変遷、箱根駅伝・名勝負…。駅伝ファンも楽しめるその裏側や、意外と知らない基本ルールまでを解説する。



『私の源氏物語ノート』 荻原 規子 著 理論社

原文から全訳を成した荻原規子による「源氏物語」鑑賞エッセイ。1000年を隔て、同じ長編作家・紫式部に向けた視点が「源氏物語」の読書をさらに深める。「源氏物語」全帖のあらすじ付き。